

(1) ◆2006年11月

農業委員会だより

創刊号



みきの

編集・発行 与謝野町農業委員会 与謝野町加悦庁舎内 TEL 43-2191



▲今年も豊作!! (JA 野田川支店から加悦谷平野を望む)

主なもくじ

- ☆向こう3年間よろしく、農業委員としての抱負…2
- ☆YOSANO オータムフェスティバル……6
- ☆農業委員会からのお知らせ ……6



▲りんご狩り!!
(アップルファームにて)



▲岩滝のふれあい朝市!!

向う三年間 ふろひく!!

「農業委員としての抱負」



町長 太田 貴美

までも後世に残すことがで
きるよう、そしてこのまち
に住んでよかつたと言つて
もらえるような与謝野町の
発展に努力を傾注していく
たいと痛感しているところ
でございます。

今、農業は第1次産業の
イメージを脱し、作ればよ
かつた時代から如何に消費
者に喜ばれる農産物を提供
するかという、第3次産業
にも似た時代へと変遷して
きました。



会長 江原 郁夫

なつてまいります。
委員さんのご活躍と、農
家の皆さんのご努力により
今後の農業が益々発展しま
すようお祈り申し上げ、私
のご挨拶いたします。

与謝野町農業委員会委員
選挙で当選された20名の選
挙委員さん、そして6名の
選任（推薦）委員さん、計
26名で新たに8月1日より
スタートされ、ここに与謝
野町農業委員会の広報第1
号が発行されるにあたり、
敬意を表しますとともに、
一言ごあいさつを申し上げ
ます。

私も毎朝、四季折々の田
園風景を目にしながら通勤
しているところですが、こ
の農村地帯の美しい環境と
基幹産業である農業をいつ
までも後世に残すことがで
きるよう、そしてこのまち
に住んでよかつたと言つて
もらえるような与謝野町の
発展に努力を傾注していく
たいと痛感しているところ
でございます。

しかしながら、米を始め
とする農産物は国民の主要
な食糧であるにもかかわら
ず、価格が低迷し農家の皆
さんは本当にご苦労が多い
ことと思つております。この
よう中、農地を守
り国民の安定的な食糧を供
給するためには、農業委員
会の持つ役割が益々重要と
いって期待されております。
また、耕作放棄地等の発
生防止と解消に向けた取り
組みも重要な課題となつて
きておるところです。

温江地区
千賀誠八郎

少子高齢化の波は、与謝
野町とて例外でなく、米価
の下落と共に、担い手不足
による遊休、耕作放棄地の
増大が心配される深刻な状
況になつています。かけが
えのない農地と担い手を守
り活力ある農業、農村を築
くことを使命とし農業委員
として頑張ります。



会長職務代理 大江 義輝

組みも重要な課題となつて
きておるところです。
食糧自給率を向上させ、
食糧を安定的に確保してい
くためには、農地の確保が
必要不可欠であり、特に耕
作放棄地等の拡大を防がね
ばなりません。

農業委員会といたしまし
ても、地域農業者の期待に
応えるべく、農地を守り、
地域農業の振興のため諸課
題の解決に委員の皆さん、
農家の皆さんと一緒に取り
組んで参りたいと考えてお
りますので、ご理解・ご協
力の程よろしくお願ひ致し
ます。



新町となり、わが町の農地が大江山の麓より阿蘇海にまで繋がったことに、とても感動しています。

今、私どものところに、他町より、与謝野町へ就農を希望してやつてきた二人の青年が居ります。また町内には他町、他府県から就



後野地区
山本 雅己

今回初めて農業委員に選任され、日々増すごとに職の重さを痛感している今日です。田畠を守ると言う事は大変ですが山間地の田畠は獣害等に悩まされ今、中山間事業がなければ大変です。中山間事業の継続推進を切に思います。



滝地区
山本 孝市

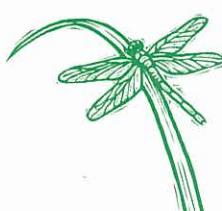
具体的に抱負ということではないですが、私も、農業委員会の農地法のことはよくわからないことが多いですが、夢と口マンと熱意と情熱をもってがんばりたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。



弓木地区
廣野 安樹

町議会より選任されました。三年間宜しくお願ひ致します。

私は岩屋在住で、水稻反と加工ナスを少々栽培しております。地域も高齢化がすすんでいますが、地域農業は一層深刻です。少し農地の荒廃がすんでいます。鹿、猪の被害も追い打ちをかけています。用水路、農道など維持管理も年々厳しくなっています。来年度から、より担い手を中心の農政に変わります。農業の国際競争力と国土保全、難問ですが全力を尽します。



岩屋地区
有吉 正

与謝野町農業委員会として、いよいよ本格的に活動を開始する事となりました。与謝野町の農地と農業を守るため、先輩委員様や農家の皆様のお知恵を借りながら全力を尽くして参ります。どうぞ宜しく存じます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



金屋地区
井上 晃

議会選出の委員として、地域の農業振興の発展の為、農業を営む方々の要望を議会で行政に反映させる様、微力ではありますが取り組んでまいりたい。

まだまだわからない事が多く、皆様方より教えてもらう事が多い、私のような者が、本年度より、農業委員というような大役を引き受ける事となり、正直、とまどつてているのが本心です。

しかし、わからないなが



与謝地区
西原 良一

農業に関しては、厳しい問題が有ります。

第一に作業者の高齢化、後継者不足それに三割余りの減反政策。そう言つたなかで大切な農地を守つづくのが我々に課せられた仕事です。頑張りますから宜しくお願ひします。



後野地区
深田祐次郎

らも、精一杯頑張つていこうと思いますので、皆様、どうか御指導下さいますようお願い致します。



加悦奥地区
細井秀治

地域農業を取り巻く諸情

私が務まるのか心配で、なんとか任期務める事が出来ればと思う次第です。勉強不足でまだますが、先輩委員さんのお力添えを賜り、頑張りたいと思います。

本職が農業以外なもの

与謝野町内、主要道路沿いの圃場を見ると耕作放棄されたのが多く見受けられます。山の裾野であれば手が回らないのかなあーとも思えます。平坦地で荒れた農地を目にする時、どうにかならないかなあーと思わずにはいられません。農業法人がたくさん組織されこうした農地に対応されればどんなに良いことだろうと、一人で思案を巡らせております。農業委員として、どんな仕事があるのかを勉強せねばと思っています。

算所地区
野口重徳

農業委員の白数です。三町合併により、委員数が半減し、その分範囲が広くなりましたが、今後ともよろしくお願いします。



- 無届けでの農地転用や形状変更のないよう
- 遊休農地を増やさないよう
- 集落営農組織を立ちあげたい

この事からも経費の一元化を図ることで地域の農業が活性するのではないかと思われます。

在しています。少子高齢化に伴う米の消費量の減少、農家の担い手不足に伴う農地の荒廃化。更に追い打ちをかける様に地球温暖化に伴う気象条件の変化と鳥獣対策に対する国の指導不足等々。しかしながらこれらの農業は、様々な困難はあるが、遊休農地等の解消と農業に対する活性対策を少しでも図れる様町ぐるみで努力し、地域農業の振興に役立つよう頑張りたいと思っています。

農業從事者の高齢化、後継者不足、更には米価低迷による農家所得の減少等々厳しい状況の中、農委活動を通じ、与謝野町農業振興に少しでも寄与したい。

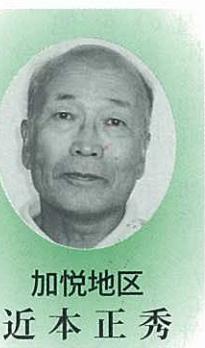
時代は変わり農地は荒れて行く様ですが、出来るだけ保全に努め、又委員として地域の方々のお役に立てればと心得る次第です。

このことからも農事実行組合等組織化を図るという事で、集落での営農組織を立ち上げ、自分たちの農地は自分たちで守り、利用し活動していく事が、今後残された方法ではないかと思います。

また組織（法人化）を立ち上げるに際し、経費等についても見直すことが必要不可欠ではないかと思われます。

現在、当地内でも高齢化が進み農業をする後継者がいなくなってきており、間もなく不作付け農地が発生してきます。

勢は、厳しい環境の中に存在しています。少子高齢化に伴う米の消費量の減少、農家の担い手不足に伴う農地の荒廃化。更に追い打ちをかける様に地球温暖化に

加悦地区
近本正秀明石地区
西村昭夫弓木地区
松田實男山地区
三田彌壽信



期待と不安の中での与謝野町発足に伴い、農業委員に選任された事の重責に身の引き締まる思いです。

間違なく与謝野町に於いても、農地の荒廃、高齢化による集落機能の低下等、出口の見えない状況の中でも与謝野町には32名の認定農業者が試行錯誤されながら頑張っておられます。

来年より始まる新しい政策を取り入れ、不備な点は町行政が補充され、認定農業者が地域農業を守るべき環境整備ができるよう努力したい。

この仕事が農委だと思います。

そのためには、しつかりと審議したいと思います。担当手が少ないため農道を始め水路、井堰の管理ができない。私達の集落の農道へ向け、地域の負担に応えます。

“優良農地を残す”

期待と不安の中での与謝野町発足に伴い、農業委員に選任された事の重責に身の引き締まる思いです。

間違なく与謝野町に於いても、農地の荒廃、高齢化による集落機能の低下等、出口の見えない状況の中でも与謝野町には32名の認定農業者が試行錯誤されながら頑張っておられます。

今回、初めて農業委員と事ばかりですが、素晴らしい先輩委員の方々が多くおられるので農業委員としての教えをいろいろとこうむりながら、頑張っていきたいと思っています。今後共どうぞよろしくお願い申し上げます。

期待と不安の中での与謝野町発足に伴い、農業委員に選任された事の重責に身の引き締まる思いです。

間違なく与謝野町に於いても、農地の荒廃、高齢化による集落機能の低下等、出口の見えない状況の中でも与謝野町には32名の認定農業者が試行錯誤されながら頑張っておられます。

三河内地区
香山誠一

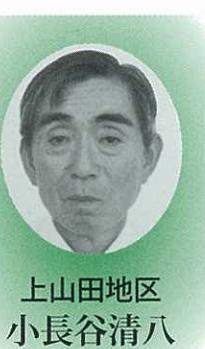


岩屋地区
足田博昭

地をどう守るのか。やはり農家の所得が上がればおのずと農林業は行われるし、健全に行われれば美しい景観は保たれ、安心安全が生まれる。

農業の幅広い問題を、農業委員として何か実践できることがあるかなあと、こんなことを考えながら…。今後とも皆様方の御指導をお願いします。

日本国内の米作り農家は、低い米価、又強制減反により農家の暮らしは底をついている。農業委員として皆の力で考えよう。



上山田地区
小長谷清八



下山田地区
山崎藤太郎

られるよう微力ではあります。が責務を果たしたいと考えております。



石川地区
成毛正明

与謝野町の未来に向けて、農業の振興と農業経営に対する諸問題に、誠意を持って取り組んで行きたいと思います。



石川地区
太田 豊

農業を取り巻く環境が大きく変化し、米価の下落による水田農業・地域経済が低迷する中、新たな米政策がスタートし、消費者が求める米づくり、特色ある作物づくり、地域農業を支える担い手の育成等、地域農家の問題が山積みする中、農家全員の米政策への参画を促進し、地域農家活性化

新しい町、与謝野町になり、農業委員会も合併し新しくなり、農業事情も厳しい状況で、私も初めて委員になりました。担当地区は、石川の中地、下地、堂谷を担当させていただきます。農業委員として初めての事です

今年8月より与謝野町農業委員を初めて仰せつかりました。担当地区は、石川の中地、下地、堂谷を担当させていただきます。農業委員として初めての事です



石川地区
桐村博

のものと農林業は行わ
れると、健全に行われ
れば美しい景観は保たれ
れば安心安全が生まれる。
やはり農家の所得が上が
ればおのずと農林業は行わ
れると、健全に行われ
れば美しい景観は保たれ
れば安心安全が生まれる。



休憩所でひと休み

YOSANO オータムフェスティバル

天に恵まれ農産物の販売、ステージショーの他バザー・展示・イベント・度、「よさのオータムフェスティバル」として岩滝体育館周辺で開催されました。

当日は、秋の好天に恵まれ農産物の販売、ステージショーの他バザー・展示・イベント・度、「よさのオータムフェスティバル」として岩滝体育館周辺で開催されました。

秋の収穫を祝う伝統行事として従来から旧町でも、産業祭・農業祭として賑わいその歴史を重ねて参りましたがこの度、「よさのオータムフェスティバル」として岩滝体育館周辺で開催されました。



好天に恵まれたフェスティバル

農地の売買・転用等には手続が必要です

●農地法第三条申請

農地を農地として売買（貸借）する場合、例えばこの許可が無いと売主（貸手）と買主（借手）の間で契約されても所有権の移転登記はできません。

●農地法第四条申請

自分の農地を農地以外に転用する場合、例えば住宅や作業場を建てたり駐車場にする場合は、知事の許可が必要です。

●農地法第五条申請

他人の農地を買ったり借りたりして農地以外のものに転用する場合は、知事の許可が必要です。

●その他許可申請

農地を効率的に利用するため田を埋め立てて畠や二枚田を一枚にする場合など「形状変更」の許可が必要です。

詳しくは

申請前に、地元農業委員・農業委員会事務局にご相談ください。なお、農地法許可申請の受付締切は毎月20日となっています。



農地を守り、活かすための今後の取組み試案

- 遊休・耕作放棄地の発生防止と解消
- 担い手への農地利用集積
- 青年や女性就農者グループ、組織化への働きかけ
- 新規就農に関する相談窓口機能
- 農業経営の法人化支援
- 町民農園の開設など農地の町民的利用の促進
- 学童農園・福祉農園など多目的な農地の利用促進
- 鳥獣害対策の積極的な取り組み

全国農業新聞

経営に役立つ・くらしに役立つ

農業のことなら

農業新聞で!!

- お申込は 農業委員会事務局まで
- 購読料 月額 600円 (毎月4回発行)

7月の改選により新たなスタートです。生産履歴・ポジティブリスト制度（農薬基準）など農家も時代に着いていくのに必死です。猪・鹿などの農地への被害は深刻で、金額も面積も拡大しています。いまこそ英知を出さなければなりません。委員会だよりにご意見頂ければ幸いです。三年間よろしくお願ひします。

有吉 正

編集後記

農業委員会事務局

TEL //	事務局次長	委員長
(077) 42-1191	河浪 大江	細井 吉
(加悦庁舎)	辺江江孝	上野井 安秀
	惠学造	八明弘一 德晃樹治正
	小加三白野井廣	清英正 清重 安秀
	長谷畑田数口	八明弘一 德晃樹治正

広報編集委員会

副委員長
委員員

小加三白野井廣
細井吉
上野井安秀
八明弘一 德晃樹治正